



とえりゃ〜元気!
JAM・P愛知

☆ JAM・P愛知とはJAM東海(愛知)に集まる
次世代の労働組合を担う青年男女組合員育成を目的とした協議会の名称です。

三県合同青年協議会役員セミナー報告

2019年2月22日(金)に、ワークプラザ岐阜にて三県合同青年協議会役員セミナーが開催されました。4回目の開催となった今年の三県合同青年協議会役員セミナーは、JAM岐阜青年協議会が主催となり、JAM愛知・三重の各青年協議会から総勢30名が集まりました。

セミナーの内容は、はじめに「ハートに火をつける組合活動」という題目でJAM本部の久野光佑氏より講演していただき、労働組合、JAM、JAM・Pについてそれぞれの役割や必要性を学びました。

次にJAM組織内候補予定者(豊川市議会)であるAIHO労働組合の遠山たけし氏を招き、「政治とアンガーマネジメント」についてお話をしていただきました。アンガーマネジメントとは、怒る必要のあることは上手に怒れ、怒る必要のないことは怒らないようになることであり、アンガーマネジメントができるよう怒りの性質や発生原因、コントロールの仕方を学びました。また、各役員それぞれが自らの怒りの性質や発生要因について自己分析を行い、今後の生活においてどのような点が変わることができ、改善するとよいのかを知ることができました。セミナーの中ではグループワークを行い、自らの意見を述べることで皆と意見の共有ができ、自分とは異なる考え方なども学ぶことができました。

このセミナーでは、講演で学んだ知識だけではなく、**愛知・岐阜・三重の県を超えたつながりを深める**ことができました。

三県合同青年協議会役員セミナーは、県の枠を超えた唯一の活動であり、今後もこれらの活動を通じて**三県の青年協議会が力をあわせて、各単組・各青年協議会、そしてJAM東海を盛り上げていきたい**と思います！



講義の様子



グループディスカッションの様子



発表の様子



報告者: JAM・P愛知 機関紙担当常任委員

成瀬 康輔(興和工業所労組)

テーマ:ながらスマホの恐ろしさ、スマホに潜む恐怖

スマホ普及率の急増により、「ながらスマホ」や「スマホ依存」による事件・事故、健康被害などの問題も急増しています。今回のセミナーでは、2016年10月に「ながらスマホ運転による事故」によってご子息を亡くされた愛知県立一宮東特別支援学校の則竹様によるご講演を受講します。

「悲しい事故を絶対に風化させないこと」「交通事故のリアルな怖さや影響の大きさを強く感じさせることで交通事故の未然防止をする」を学び、社会人としてのモラルを再考することを目的とします。また、セミナー終了後には単組の枠を超えた交流懇親会も行います！ぜひ参加して、仲間を広げていきましょう！

日時:2019年4月20日(土) 13:00~17:00(セミナー) / ~19:30(交流懇親会)

会場:ワークライフプラザ・れある6F

過去のスプリングセミナーの様子



報告者:JAM・P愛知 スプリングセミナー担当常任委員

柴田 剛宏(豊和工業労組)・河合聖弥(メイラ連合労組)

JAM・P愛知の今後の活動予定

ボランティア活動(2019年7月頃) ～過去の様子～



リフレッシュスクール(2019年9月頃) ～過去の様子～



定期総会(2019年10月頃) ～過去の様子～



●JAM・P愛知の活動●

様々な活動を行うことで
段取りの重要性を体感し、スキルアップをしていきます。
我々の行事に 是非ご参加頂くようお願い致します。
皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。